

# Pal

～仲間



2016  
Spring Edition  
Vol.89

## 共に備える。



### Contents

共に備える。.....	2~3
Hello Everybody! ~外国人市民インタビュー .....	4
行ってみたいな あの店この店【インドアジアンキッチン石月(スシム)】.....	5
公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ、賛助会員募集、2016年度イベントカレンダー .....	6~7
やまと国際交流フェスティバル開催! .....	8

# 共に備える。

東日本大震災から5年が過ぎました。

この5年の間に、全国で災害時の外国人への対応について、さまざまな活動や教訓を次につなげるための工夫が続けられています。大和市、また国際化協会でも、いろいろな対応を検討し、実践してきました。

国際化協会では、これらの活動を継続させていくことが重要であると考え、4月から新たに、「災害時に外国人市民の情報を届けるための拠点の整備事業」を立ち上げ取り組んでいくことにしました。そこで今回のPalでは、今までの取り組みをご紹介します。

2010年11月、第2期大和市多文化共生会議※1が、災害時の外国人支援と防災についての提言を出しました。  
(<http://www.yamato-kokusai.or.jp/wp-content/uploads/2014/dai3kaigi/teigen.pdf>)

それまでも、地域防災計画に「外国人」の記載がありましたが、災害時の外国人支援は、「やらなければいけないこと、だけど何もできていないこと」でした。

現在は地域防災計画に則って、対策が進められています。

多文化共生会議※1 外国人と日本人の市民の委員が、大和市の多文化共生を進めるための話し合いをする会議。

## できたこと①

### 多言語防災カードと災害に関する表示板の多言語表記



やさしい日本語  
英語、中国語、  
スペイン語



やさしい日本語  
タガログ語、韓国語、  
ベトナム語



やさしい日本語  
ポルトガル語、タイ語、  
カンボジア語

大和市は、外国人市民向けにやさしい日本語と9言語でかかれた防災カードをつくりました。

家族の連絡先や話す言葉など自分のことを書き入れる欄や、災害が起きた時の初期行動、緊急の時の連絡先などが書かれています。どなたにも無料で配布しています。

大和市役所文化スポーツ部 国際・男女共同参画課までお問い合わせください。 電話046-260-5164



避難生活施設を示す表示板にも、英語が併記されるようになりました。

ここが避難施設であると外国人市民に知ってもらうほか、日本人の市民にむけて、外国人も避難してくることを周知する効果があると考えられています。

### 大和市の地域防災計画では、外国人市民に対する防災計画が決められています。

「地域防災計画」(2016年3月1日現在)  
第1章 災害予防対策計画  
第18節 要配慮者・避難行動要支援者対策

#### 4 外国人に対する防災対策

市は、言語、生活習慣、防災意識の異なる外国人に対しては、災害時の混乱下においても安心して行動できるよう、(公財)大和市国際化協会と連携して、日頃から次のような条件、環境作りに努める。

(1) 多言語及びやさしい日本語による広報の充実やリーフレットの作成

市内に在住する外国人が使用する主な言語とやさしい日本語で、防災に関する広報を実施し、外国人に配慮したリーフレットを作成する。

(2) 広域避難場所等の災害に関する表示板の多言語化

災害に関する表示板の多言語化に努め、市内に在住する外国人が日頃から避難場所を確認できるように表示板を整備する。

(3) 外国人を含めた「災害多言語支援センター」の設置・運営訓練

災害時に市内に在住する外国人に情報提供及び相談対応等を行う「災害多言語支援センター」を設置・運営するための訓練を実施する。

(4) 外国人を対象とした防災教育の実施

市内に在住する外国人は、災害や防災についての知識や経験が少ないため、外国人を対象とした防災教育を実施し、防災対策への理解を促す。

(5) 外国人の雇用又は接触の機会の多い企業、事務所等に対する防災教育等の指導、支援

日頃からの業務等で外国人と接触する機会が多い企業、事務所等は外国人を対象とした防災教育等を実施する必要があるため、その活動を支援する。

(6) 外国人支援ボランティア登録制度の整備

多文化共生に理解を求めるボランティア養成講座を開催して、外国人支援ボランティアの育成を実施するとともに、外国人支援ボランティア登録制度の整備に取り組む。

#### 5 避難所対策

(1)～(4) 略

(5) 外国人に対して、多言語及びやさしい日本語による情報の表示・表記と提供を行うため、避難所運営にあたり、多言語表示シート等の整備に努める。

**できたこと②****災害多言語支援センターの設置・運営に係る協定**

震災後、第2期多文化共生会議の提言をもとに、地域防災計画の中に、「災害多言語支援センター」に関する記載がされるようになりました。

それを受けて、第3期大和市多文化共生会議では、地域で顔の見える関係づくりを進めながら、連携して災害時の外国人支援できる災害多言語支援センターの仕組みを考えました。

**災害時多言語支援センターの役割**

- 災害発生時の 1)外国人被災者の状況把握  
2)外国人被災者への多言語及びやさしい日本語による情報提供  
3)外国人等からの相談・問い合わせへの対応

第3期多文化共生会議の提案をもとに、大和市と国際化協会は、2015年3月31日に、「大和市災害多言語支援センターの設置・運営に係る協定」を締結しました。

(<http://www.yamato-kokusai.or.jp/wp-content/uploads/2014/dai3kaigi/d3hokokusho.pdf>)

**できたこと③****災害多言語支援センターの設置・運営訓練と外国人も参加しやすい防災訓練**

大和市では、毎年8月の最後の土曜日に、市民を対象にした総合防災訓練を行っています。外国人市民までその情報が届いていなかったことに加えて、外国人市民に対する言葉の面での支援が足りず、参加しにくいことが課題でした。今年の総合防災訓練には、会場に外国人支援本部を用意し、通訳ボランティアと訓練に参加できるよう工夫しました。

また、国際化協会では、災害時の外国人支援については、広く市民の皆さんに知っていただく必要があると考え、毎年1月に行われている大和市防災展に出展して、災害時に外国人市民が困ることや災害多言語支援センターの仕組みについてPRしています。

そのほか今年度は、「災害多言語支援センター設置・運営訓練」と「外国人市民のための避難所訓練」を大和中学校で実施しました。

災害多言語支援センターの運営には、多くのボランティアの力が必要となり、日頃から連携と訓練は欠かせません。今回は、避難所に向いて被災者から困っていることを聞き取る想定で訓練を行いました。

災害時では、外国人市民は、情報が得にくいという側面から、災害時要配慮者に位置付けられています。事前に災害・防災に関する知識を身につける機会が必要です。「外国人市民のための避難所訓練」では、ワークショップや講義を通して、避難所について知ってもらいました。

今回は、大和中学校を避難所にして、近隣の4つの自治会の役員の方にもご参加いただきました。「避難所に外国人市民が集まれる場所があるといいね」、「災害時は外国人市民も日本人市民も関係ないから、分けて考えるのはやめよう」という議論ができたことは、日頃からの地域づくりにもつながると感じました。

これからも年に1度訓練を行っていきます。

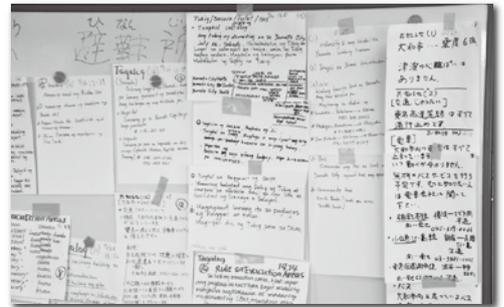
**これからやること**

災害時、公共の機能には限界があります。特に発災直後は地域の力が欠かせません。より多くの地域や団体へこれらの活動を広げ、連携していくことが大切であると考えています。

外国人市民は、正しい情報を手に入れることが出来れば、支援する側に回ることが出来ます。国際化協会では、同じ地域に暮らす住民として、これからも共に備えるための環境づくりを進めていきます。



災害多言語支援センターの設置・運営訓練



ボランティアが災害情報を多言語へ翻訳しました



起震車体験(総合防災訓練)



外国人のための避難所訓練でワークショップ



大和市総合防災訓練

# Hello everybody!

外国人市民インタビュー

## ロシア出身 生田ナタリアさん

カムチャツカ半島の州都であるペトロパブロフスクのご出身。今でも、森から熊がやってくるような自然豊かな街なんだそうで、その四季の美しさを、去年の7月のスピーチ大会で話してくださいました。情景豊かで美しい文章から、物静かで落ち着いた女性をイメージしながらお目にかかったのですが、くるくるとよく動く表情と、忙しい毎日の様子から、実はとってもチャーミングで行動力あふれる女性であると知りました。



### ■ナタリアさんは実は社長さんなんです。

カムチャツカ半島は、水産資源の宝庫。特に紅鮭は世界で一番おいしいところと言われているそうです。ナタリアさんは、そんな鮭やスケトウダラ、ニシンなどの魚をカムチャツカで買い付けて、日本や中国に卸す会社を運営されています。事業のパートナーは日本人の旦那さん。旦那さんの方は、以前から携わっていた住宅建材(床材)の輸入販売を手掛けていらっしゃいます。

ナタリアさん自身は、全く経験のないままに、5年ほど前に今の事業をはじめられたそう。

日本人とロシア人のビジネスについての考え方の違いをうまく擦り合わせながら、商談を成立させていくのが面白いところなんだそうです。

日本人とロシア人のビジネスについての考え方の違いをうまく擦り合わせながら、商談を成立させていくのが面白いところなんだそうです。

### ■ナタリアさんはピオラ奏者でもあります。

6歳のころから弦楽器を学んでいました。中学校を卒業するまでの7年間、放課後には毎日、音楽の才能を伸ばすための学校に通っていたそうです。音楽を専修する高校(4年間)、ウラジオストックの音楽大学(5年)へと進み、卒業後は、ハバロフスクの国立極東フィルハーモニーで演奏していました。

最愛の旦那さまとの出会いもハバロフスク。クラシック音楽の大ファンで、コンサートのお客さんだったそうです。

今も、名古屋や群馬など各地のプロオーケストラの公演にエキストラ出演したり、CDを出したりするなどの音楽活動を続けています。忙しい毎



日、一日15分さえ楽器に触れる時間を作るのが難しいときもあります。それでもこれからもプロの演奏家としていられるよう腕を磨き続けています。

### ■ナタリアさんはお母さんで、奥さんでお嫁さんです。

今年6年生になる男の子と女の子の双子のお母さんでもあります。残念ながら今のところ音楽には興味がなさそうだけど、ロシア語はしっかり勉強してくれました。目下、毎日塾で忙しい双子たちのお弁当を作るのがお約束。昨日は、時間がなくて、簡単にできるからと麻婆豆腐を作って、ご飯、野菜・フルーツと入れたそうです。「あったかいまま持って行けるお弁当箱が気に入っているみたい」というセリフが何だかお母さんぽかったです。ちなみに、麻婆豆腐の作り方は旦那さんに教わりました。日本に来て最初の半年間は、毎日ごはんは旦那さんが作ってくれていたんだそうですが、気が付いたらいつの間にか自分が作ることに…。「いい作戦だったねー」と笑っていらっしゃいました。

義理のお母さんとも同居中。曰く「体はものすごく健康だけど、いろいろ忘れっぽくなっちゃった」のだそう。病院への付き添いもナタリアさんがしています。「デイサービスに行っただけ、家の中のことを全部しゃべっちゃうの」とこれまたなぜかちょっと楽しそうで、ご家族の話をしているときのナタリアさんは非常にかわいらしいのです。

そしてナタリアさんは、ロシア語やピオラの先生でもあり、時々生徒にもなります。去年の5月からまた日本語教室に通い始めたそうです。日本に来て最初の1年半、日本語学校に通って勉強しましたが、子どもたちは大きくなるにつれて、難しい言葉を覚え始め、情けない思いをすることも出てきました。再び日本語の勉強を続けてきて、仕事のメールを理解するスピードが上がったと勉強する効果を実感しているようです。

そんなナタリアさんの今一番の目標は、会社を大きくすること。手に入れたものは不断の努力で手放すことなく、新しいことにもチャレンジしていく。その行動力、そしてご家族の支えが素敵です。



ナタリアさんのスピーチは、国際化協会のホームページでご覧いただけます。

<http://www.yamato-kokusai.or.jp/jigyo/speech>

また、現在、国際化協会では第11回にほんごで話そう日本語スピーチ大会の出場者を募集しています。詳細は6ページをご覧ください。

# TRAVEL SUPPORT Inc

トラベル サポート 海外正規割引航空券  
ホテル・現地ガイドの手配もOK

TEL 046(204)7714

E-mail [travel-support.h@gol.com](mailto:travel-support.h@gol.com)



# インドアジアン キッチン石月 (スシム)



おすすめは「レディースセット」ランチは950円 写真はディナーで1,100円です。



やまに増えているインド料理店。今、一番新しいお店は、大和駅の東側、銀座通りの中ほどにあります。

名前は「インドアジアンキッチン石月(スシム)」。オーナーのマトリカさんにお話をうかがいました。

### ◆ お店の名前の由来は？

次男スシムにあやかっています。ヒンドゥー教では、生まれた時間でその子の将来を占うことがあるんですが、それによると、彼は非常に珍しい星のもとに生まれていて、強運の持ち主なんだそうです。ヒンディー語でスシムは、そのシンボルである「ムーンストーン」のことです。そのままつけるよりもなじみやすいだろうと、「月の石」を逆にした「いしづき(石月)」を店の名前にしました。

### ◆ どうして大和でインド料理屋を？

16年前、21歳の時にネパールから来日して、東海大学とその大学院で機械工学を勉強しました。卒業後は日本の会社に就職して、精密部品の設計や開発の仕事をしていました。



ゴクールさん マトリカさん ゴビンダさん

人生を大きく変えたのは、昨年4月のネパール大地震です。ネパールの家族も被災しました。仕事を辞め、ネパールに帰る



住所：大和市大和南1-2-8  
営業時間：11:00~15:00  
(ラストオーダー14:45)  
17:00~23:00  
(ラストオーダー22:45)  
定休日：年中無休  
電話番号：046-261-2009  
駐車場：近くのコインパーキングをお使いください。

うかとも思いましたが自分にとって大切な時期を過ごしてきた日本に、なにかやり残したことがある気がして、日本とインドの間のビジネスをサポートする会社を設立しました。料理店もその一つです。大和はもともとなじみのある場所で、というのも学生時代に「ロータリー米山記念奨学生」として、世界的社会奉仕団体であるロータリークラブの奨学金を受けていたのですが、面倒を見てくれていたのが、大和市で活動している「大和田園ロータリークラブ」だったんです(世話クラブ)。例会に参加するために、月に1度は足を運んでいました。メンバーには、今でもとても支えてもらっています。



### ◆ お店をやるうえで大切にしていることは？

以前、カレー好きの友人に、日本にあるインドカレーのお店はいつ行っても違う味が出てくると言われて残念に思っていました。確かに調理人が変わると味が変わる、というのはよくあることです。学生時代のアルバイトの経験から、日本の飲食店の清潔さにこだわる姿勢や、誰が作っても同じものができる業務マニュアルは、本当にすごいと思っていたので、やり方に取り入れています。お店の味を作り出したくて、今も試行錯誤しながら、オリジナルレシピを開発中です。

夜の11時にお店が終わった後、1時間ほど、2人のコックに日



本語や日本人の考え方を教えています。お店を良くしていこうという気持ちで一致している、尊敬できる仲間です。

毎週土曜日の朝、店内では「スシムヨガ」教室が開かれています。

## 地域密着・顧客密着のクリエイティブ集団

SINCE 1885



似顔絵名刺で  
集客! UP

会話の  
きっかけに  
なる

キャラクターで  
売上! UP

一目で  
イメージが  
伝わる

デザイン

似顔絵  
キャラクター

販促支援

印刷

広告

ホームページ



さん木くん

ご相談無料

株式会社

さんこうどう

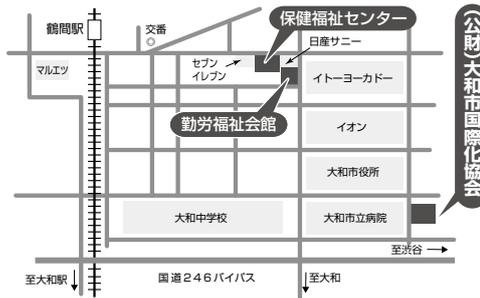
http://www.sankodo.net

0120・3510・13

# 公益財団法人 大和市国際化協会からのお知らせ

講座、イベントへのお申し込み、お問い合わせは国際化協会事務局までお願いします。

■公益財団法人大和市国際化協会  
〒242-0018 大和市深見西8-6-12  
大和市役所分庁舎2階(大和市立病院の東側)  
Tel:046-260-5126 Fax:046-260-5127  
Email:pal@yamato-kokusai.or.jp  
http://www.yamato-kokusai.or.jp  
受付時間 月曜～金曜 第1、3土曜日  
午前8時30分～午後5時



### マークの見方

- …日時
- …場所
- …定員
- …費用
- …対象
- …内容
- …講師
- …資格
- …審査
- …お申し込み方法

## 日本語スピーチ大会

「第11回にほんごで話そう!日本語スピーチ大会」に出場するスピーチ発表者を募集しています。出場者には、賞状や記念品等を贈呈します。



- 2016年7月10日(日)午後1時30分開場
- 大和市勤労福祉会館3階ホール
- 内容 外国につながる市民の日本語スピーチの発表(スピーチ時間は5分程度)
- 資格 小学校4年生以上
- 審査 ①表現力 ②スピーチ内容の2点に基づき審査する。
- テーマ 自由※ただし、政治、宗教についてのスピーチはできません。  
(例)①大和で暮らして思うこと ②日本の社会に思うこと ③日本と母国のちがい など
- 人数 10名
- 申し込み スピーチしたい人は、テーマを決めて国際化協会まで直接窓口またはFAX、Emailでお申し込みください。5月2日(月)から先着順に受付し、定員になり次第締め切ります。(ただし、同一団体からの申し込みは原則として2名まで)



## 外国人市民サミット

大和市長を交えた外国人市民の懇談の場として、年に一度「外国人市民サミット」を開催しています。今回は「外国人も住みやすいまちづくり」をテーマに、グループで話し合う予定です。ご興味のある方は国際化協会までご連絡ください。

- 2016年6月26日(日) 13:30～16:00
- 大和市勤労福祉会館3階ホール
- 対象 市内在住・在勤・在学の外国人市民25名  
(日本国籍を取得した方も含む)
- 申し込み 国際化協会まで



## FMやまと77.7MHz「たぶんかラジオ」をきこう!

国際化協会では、FMやまと77.7MHzを通して、多言語で情報提供を行うコーナー「たぶんかラジオ」を放送しています。昨年4月の放送開始から週3日提供してきたコーナーを、この4月4日(月)から、週5日(月曜から金曜)に放送日を増やして実施することになりました。ぜひお知り合いの外国人の方へ「たぶんかラジオ」をご紹介します!

- 放送番組:FMやまと 番組「夕なびプラス!」内のコーナー「たぶんかラジオ」
- 放送時間:月曜から金曜 午後6時20分頃から約5分間
- 放送言語:月曜 スペイン語・火曜 中国語・水曜 英語・木曜 ベトナム語・金曜 タガログ語
- 内容:市からのお知らせ、地域の情報、国際化協会イベント情報など

## 通訳員による通訳サービス…メールでの相談を受け付けます。

開設時間の短い中国語、タガログ語の窓口で、メールによる相談対応を始めます。右記のアドレスにメールで質問や相談を送ってください。通訳員があなたの母国語で必要な情報を提供します。  
※回答までには、時間を頂くことがあります。緊急の場合は、国際化協会の業務時間内(月～金と第1、3土曜日の8:30～17:00)に電話が窓口でお問い合わせください。

タガログ語  
tagalog@yamato-kokusai.or.jp  
  
中国語  
china@yamato-kokusai.or.jp

言語	曜日	時間	場所	電話番号
スペイン語	火曜日・金曜日	9:00～12:00	大和市役所2階	046-263-8305
		13:00～17:00		
ベトナム語	水曜日	9:00～12:00	(公財)大和市国際化協会 (市役所分庁舎2階)	046-263-1261 046-260-5126
		13:00～16:00		
中国語	第1・3・5木曜日	9:00～12:00		
タガログ語	第2・4木曜日	9:00～12:00		
英語	月曜日～金曜日	9:00～12:00		
		13:00～17:00		

## 2016年度の賛助会員を募集します

国際化協会の活動は、皆さまの会費に支えられています。大和市の多文化共生を進めるため、ぜひご加入ください。

### ●賛助会員の特典

#### ■機関誌「Pal」の送付

年に4回発行している協会の機関誌です。国際化協会のイベント情報をいち早く皆さんにお届けします。

#### ■協会主催事業の割引サービス

会員証を提示するだけで外国語講座、国際理解講座、日本語教授法ブラッシュアップ講座など、国際化協会のイベントに優待価格でご参加いただけます。

\*すべてのイベントに適用されるものではありません。

#### ■協力指定店での割引サービス(53店舗)

賛助会員の会員証を提示すると、国際化協会の協力指定店であるお店で割引やサービスを受けることができます。

### ●年会費

個人会員一口 1,000円

法人会員一口 10,000円

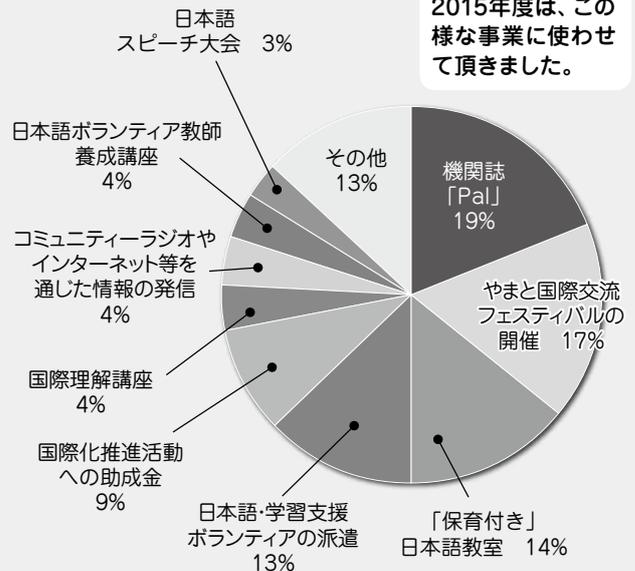
2016年4月1日から2017年3月31日まで有効です。

### ●入会方法

申込書に会費を添えて提出していただきます。国際化協会の窓口へ直接お越しいただくか、電話、Emailでお問い合わせください。

## ありがとうございました

2015年度は、この様な事業に使わせて頂きました。



2015年度賛助会員収入：  
1,372,000円（2016年3月10日現在）

個人会員 1,099名

法人会員 17法人

## 2016年度 イベントカレンダー

国際化協会が2016年度に実施を予定しているイベントです。詳しくは、窓口・HPなどでご確認ください。

### 4月

6日～日本語ボランティア教師  
7月27日 養成講座(後期16回)

21日～第I期日本語教室  
7月14日(全12回)

末日 外国語版情報紙  
Terra・Tierra・ニイハオ・  
チャオバーン発行

### 5月

14,15日 大和市民まつり出展

22日 第11回やまと国際交流  
フェスティバル  
大和駅東側プロムナード

### 6月

18日 生活セミナー  
(予定)

26日 外国人市民サミット  
大和市勤労福祉会館

末日 外国語版情報紙  
Terra・Tierra・ニイハオ・  
チャオバーン発行

### 7月

10日「にほんごで話そう！  
～日本語スピーチ大会」  
勤労福祉会館

25日～夏休み子ども教室  
30日 保健福祉センター

### 8月

大和市総合防災訓練出展

末日 外国語版情報紙  
Terra・Tierra・ニイハオ・  
チャオバーン発行

### 9月

8日～第II期日本語教室  
12月8日(全12回)

日本語教授法ブラッシュ  
アップ講座

末日 協会機関誌「Pal」発行

### 10月

1日(予定) クロスカルチャーセミナー  
23日「やまと世界料理の屋台村」  
大和駅東側プロムナード

外国語講座  
通訳ボランティア研修会

末日 外国語版情報紙  
Terra・Tierra・ニイハオ・  
チャオバーン発行

### 11月

やまと国際交流フェスティバル  
実行委員会発足

国際理解講座(連続3回)

### 12月

末日 外国語版情報紙  
Terra・Tierra・ニイハオ・  
チャオバーン発行  
協会機関誌「Pal」発行

### 1月

にほんごひろば(全7回)

翻訳ボランティア研修会  
(全3回)

### 2月

クロスカルチャーセミナー  
(料理教室)

災害多言語支援センター設  
置・運営訓練

末日 外国語版情報紙  
Terra・Tierra・ニイハオ・  
チャオバーン発行

### 3月

ボランティア交流会

末日 協会機関誌「Pal」発行

# 第11回 やまと国際交流フェスティバル 来て見て感じて！やまと

**日時** 2016年5月22日(日) 10:30~15:00

**場所** 大和駅東側プロムナード(小雨決行)



## ステージプログラム



\*ステージ内容は変更になる場合があります。



- 11:00 ビッグバンド演奏
- 11:45 ブルースバンド演奏
- 12:15 グラム・チャモロダンス
- 12:45 アフリカンミュージック演奏
- 13:05 民族衣装ファッションショー
- 13:20 モンゴル舞踊
- 13:40 インド・ポリウッドダンス
- 14:05 フラダンス
- 14:30 フィリピンポップス

**当日は盛りだくさんの内容で皆様のご来場をお待ちしています！！**

## 外国料理屋台

全9店舗

中国、タイ、インドネシア、インド、ブラジル、メキシコ、ペルー、トルコ、エジプト料理のお店が出店！



## フリーマーケット

全8団体  
外国人を支援している団体が、各国の民芸品などの販売を行います。

## 外国文化体験 ワークショップ



- 「おしゃべりサロン」  
地域に暮らす外国人ゲストスピーカーとおしゃべりが楽しめるコーナーです。
- 「試飲試食コーナー」  
フィリピンやベトナムなどのお茶やお菓子が味見できるコーナーです。
- 「こどものあそびコーナー」  
外国のゲームやあそびを紹介するコーナーです。クラフト体験もあります。



- こちらも参加してね。
- ◆フェイスペインティング
  - ◆バルーンアートプレゼント
  - ◆クイズラリー(先着100名の方に  
お菓子をプレゼント！)
  - ◆ポリオ撲滅募金

主催：第11回やまと国際交流フェスティバル実行委員会 公益財団法人大和市国際化協会



<http://www.sikirei.com/>

大和斎場でのご葬儀もご用命ください。

ゆっくりとお別れのできる 一日一家族の葬儀式場

# 家族想いの 大和式礼

ご自宅でのご安置にお困りの方、当館霊安室でお預かりできます。

大和式礼 ☎ 0120-143-011 年中無休 24時間受付

大和市大和東 2-9-13 相鉄線・小田急江ノ島線「大和」駅北口より徒歩約6分